



# おぐに議会だより

第35号

令和元年8月10日

- 令和元年度小国町議会スタート
- 令和元年度第2回臨時会
- 6月定例会
- 町政を問う(一般質問)

# 議長挨拶

小国町議会 議長 松崎 俊一

議員の役割は、住民全体の代理者として町の政策を最終的に決定し、行政の運営や事務を、住民の立場に立って監視することであると認識しています。次に、議長の役割は、議場の秩序を保持すること、議事を整理することと思っています。また、議会を代表する立場でもあるでしょう。

今回町長も新しくなり、山積した課題や問題に、私たち議員10名で取り組まねばなりません。

選挙中に住民の皆様から厳しいご意見もいただきました。それを念頭に議長職を全うしたいと思っています。

微力ながら議員一同、皆様と一緒に小国町のために働きたいと考えています。町民の皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

「仲良く楽しく、でも和して同ぜず」頑張ります!

一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために

地域のために女性目線で、おとしより、若い世代の意見を議会に届けます

監査を通して、町の発展と住民の幸せのために頑張ります

皆様から頂いた言葉を一つ一つ実行に移し、輝く町を目指します!



江藤 理一郎

大塚 英博

穴見 まち子

松本 明雄

西田 直美

久野 達也

副議長  
時松 昭弘

議長  
松崎 俊一

熊谷 博行

児玉 智博

「人が輝く共生の町」、支えあい皆様と共に歩み続けます

初心を忘れず、知恵を絞り、選良たる議員を目指します

町民皆様の声を、議会・行政に私が必ず届けます!

みなさんの負託に応えられるよう、これまで以上に全力で頑張ります

# 令和元年第2回臨時会(初議会)

5月10日、改選後初めての臨時会が開催され、議長・副議長や常任委員等が選任されました。

## 【発議】

委員長 西田 直美

副委員長 江藤理一郎

### ○発議第1号 広報特別委員会設置に関する決議

本紙「おぐに議会だより」の編集・発行のための広報特別委員会を設置しました。委員は4名です。

## 【専決処分※ = 事項の承認】

### ※専決処分

議決事項(予算、条例の改廃など)について、首長が議会に代わって意思決定を行う事です。専決処分をすれば、議会の議決と全く同じ法律効果が発生します。

### ○承認第1号 小国町税条例の一部改正

主な改正内容

1. ふるさと納税制度の見直しに伴う寄附金税額控除の見直し
2. 住宅ローン控除期間を10年間に13年間に延長
3. 熊本地震被災者の固定資産税の特例を受けようとする人の申告を規定
4. 軽自動車税のグリーン化特例の規定

※いずれも地方税法等の一部を改正する法律等が平成31年3月29日に公布されたことに伴う改正です。

### ○承認第2号 小国町国民健康保険税条例の一部改正

主な改正内容

1. 課税限度額を93万円から96万円に引き上げ
2. 法定軽減基準額の拡大

5割軽減

基礎控除(33万円) + 27.5万円 × 被保険者数

↓

基礎控除(33万円) + 28万円 × 被保険者数

2割軽減

基礎控除(33万円) + 50万円 × 被保険者数

↓

基礎控除(33万円) + 51万円 × 被保険者数

※いずれも地方税法施行令等の一部を改正する政令が平成31年3月29日に公布されたことに伴う改正です。

## 新たに決まった小国町議会の構成

議席番号	氏名	常任委員会		議会運営委員	特別委員会 広報	病院組合議会	広域行政事務 組合議会議員	共有財産 協議会委員	まちづくり 審議会委員	地熱資源活用 審議会委員	上下水道運営 審議会委員	国保運営 協議会委員	議会選出 監査委員
		常任委員 文教福祉	常任委員 産業										
(議長) 10	松崎 俊一												
(副議長) 1	時松 昭弘		○	○			○						
2	江藤理一郎	副			副		○		○				
3	穴見まち子	○					○				○	○	
4	久野 達也	正		○	○	○		○		○			
5	児玉 智博	○		正	○						○	○	
6	大塚 英博		○					○					○
7	西田 直美	○			正	○			○				
8	松本 明雄		副	○		○							
9	熊谷 博行		正	副		○ (議長)		○		○			

## 【条例・規約の改正・廃止等】

### ○議案第25号 小国町税条例等の一部を改正する条例

- ・・・地方税法の改正に伴うもので、単身児童扶養者に対する個人住民税の非課税措置の追加、軽自動車税環境性能割の臨時的軽減措置、軽自動車税グリーン化特例措置の延長等の改正を行うもの

### ○議案第26号 小国町環境にいいこと推進会議設置条例を廃止する条例

- ・・・「小国町環境モデル都市」の取組みを「小国町SDGs未来都市計画」に移行することとしたため本条例を廃止するもの

### ○議案第27号 小国町課・園設置条例の一部を改正する条例

- ・・・小国町環境にいいこと推進会議設置条例の廃止に伴い、政策課の分掌事務中「環境モデル都市推進」を「SDGs未来都市推進」に改めるもの

### ○議案第28号 小国町介護保険条例の一部を改正する条例

- ・・・本年10月の消費税率引き上げによる増収分の一部を充て、介護保険被保険者のうち低所得者に対する軽減率・額の拡大を図るものとし改正を行うもの

所得段階	対象者	現行		改定後	
		負担割合	年額保険料	負担割合	年額保険料
第1段階	・生活保護受給者、老齢福祉年金の受給者で住民税が世帯非課税の者 ・住民税が世帯非課税でかつ課税年金収入額+合計所得金額が80万円以下の者	0.45	36,720円	0.375	30,600円
第2段階	住民税が世帯非課税でかつ課税年金収入額+合計所得金額が80万円を超え120万円以下の者	0.75	61,200円	0.625	51,000円
第3段階	住民税が世帯非課税でかつ課税年金収入額+合計所得金額が120万円を超える者	0.75	61,200円	0.725	59,160円

### ○議案第29号 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更

- ・・・熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務(交通災害見舞金)の構成市町村から1市が退会するもの

## 小国中学校のSDGs学習会



## 【補正予算】

### ○議案第30号 令和元年度小国町一般会計補正予算(第1号)

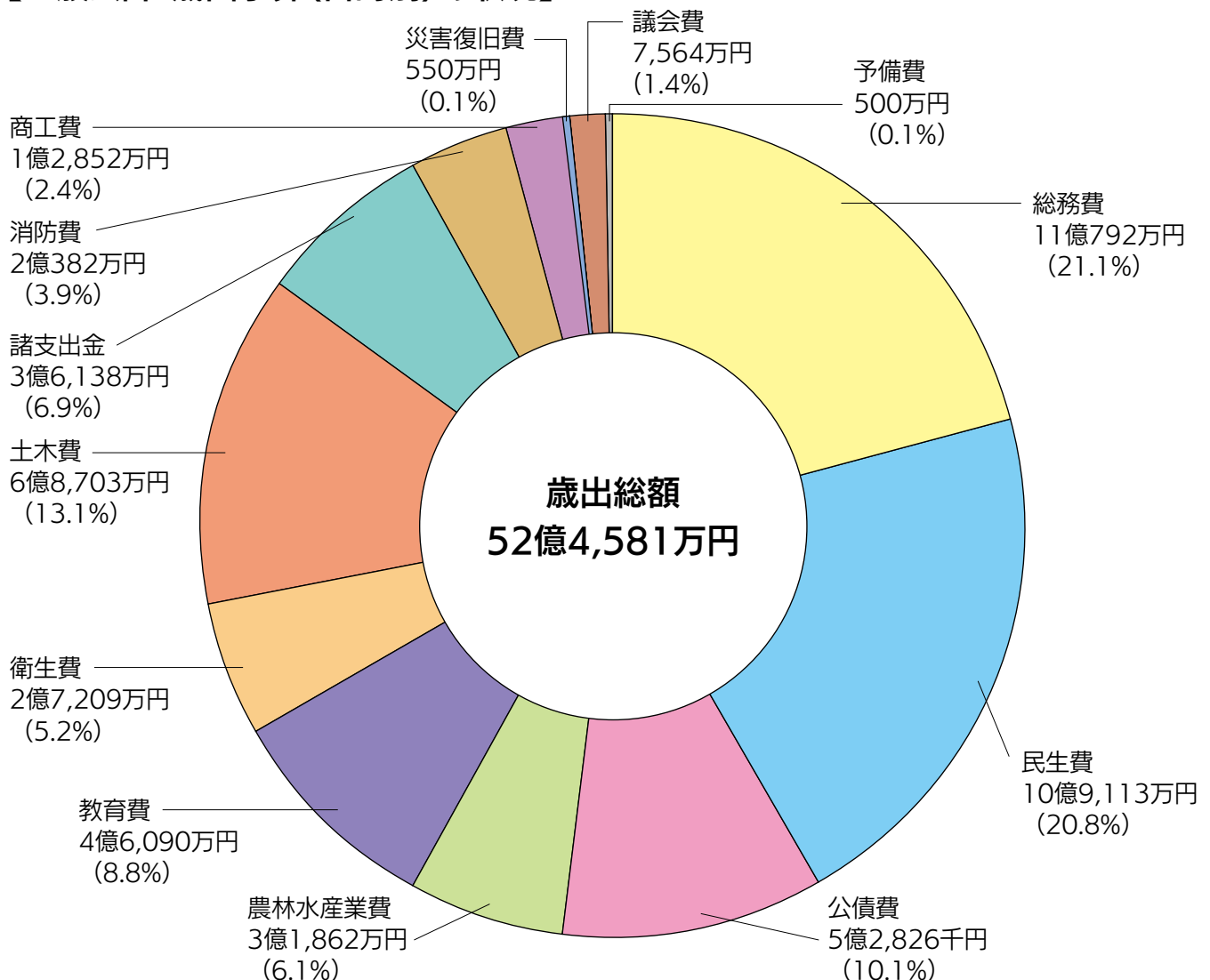
6億2,770万円を追加し、総額52億4,581万円とするもの

#### ■主な内容

ふるさと寄附金広告料	200万円	道路維持工事等	1億1,900万円
地方創生移住支援事業補助金	100万円	道路改良工事等	2億3,780万円
映像センター設備機器更改工事	2,900万円	林道除草作業等委託料	250万円
SDGs推進事業	515万円	単県治山事業	1,200万円
大相撲阿蘇小国場所開催補助金	500万円		
柏田団地屋上外壁改修工事等	1億5,650万円		
消防軽積載車備品購入費	140万円		
旧国鉄宮原線幸野川橋梁調査業務委託料	400万円		
中学校体育館トイレ改修工事等	470万円		
小国高校支援補助金	300万円		

※本年度当初予算は町長選挙が行われるため骨格予算となっていました。町長選挙後の今回の補正予算を行うことにより例年の当初予算相当額となりますので、グラフでは補正後の総額で表現しています。

#### 【一般会計:歳出予算(目的別)の状況】



## 【発議】

### ○発議第2号 議会活性化特別委員会設置に関する決議

委員長 大塚 英博  
副委員長 江藤理一郎

・・・議会がより活性化することを目的に議会活性化特別委員会を設置しました。委員は議長を除く9名です。

### ○発議第3号 人権啓発・男女共同参画特別委員会設置に関する決議

委員長 穴見まち子  
副委員長 久野 達也

・・・議会全体の人権意識や男女共生の推進を図ることを目的に、人権啓発・男女共同参画特別委員会を設置しました。委員は議長を除く9名です。

### ○発議第4号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

・・・現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末をもって失効となるため、引き続き新たな過疎対策法を国に要望しました。過疎対策は、生活環境の整備や産業の振興など小国町のような過疎地域を維持していくためには必要不可欠なものです。

## 【人事案件】

### ○小国町監査委員の選任

代表監査委員の選任についての議案が提出され、古賀尚年氏が選任されました。

こが なおとし  
古賀 尚年

昭和29年6月29日生  
(北里)



### ○小国町固定資産評価審査委員の選任

固定資産評価審査委員の選任についての議案が提出され、北里隆泰氏が選任されました。

きたざと たかやす  
北里 隆泰

昭和28年1月22日生  
(北里)



### ○小国町教育委員会委員の任命

小国町教育委員会委員の選任についての議案が提出され、千明和浩氏が任命されました。

ちぎら かずひろ  
千明 和浩

昭和46年10月17日生  
(西里)



### ○人権擁護委員の推薦

人権擁護委員の候補者として穴井り香氏が推薦される事になりました。推薦をもとに法務大臣が任命します。

あない か  
穴井 り香

昭和32年9月30日生  
(下城)



# 採決結果一覧表

(条例などの名称は一部短縮して記載しています。)

	議案番号	事件名	採決結果	時松	江藤	穴見	久野	児玉	大塚	西田	松本	熊谷
				昭弘	理一郎	まち子	達也	智博	英博	直美	明雄	博行
5月10日 2回臨時会	承認第1号	小国町税条例の一部改正(専決)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第2号	小国町国民健康保険税条例の一部改正(専決)	承認	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	同意第1号	小国町監査委員の選任(議会選出)	同意	賛成多数 (賛成7人、反対1人) <small>※大塚議員は対象者のため投票していません</small>								
	発議第1号	広報特別委員会の設置に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会(6月10日~12日)	議案第25号	小国町税条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号	小国町環境にいいこと推進会議設置条例の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27号	小国町課・園設置条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第28号	小国町介護条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第29号	熊本縣市町村総合事務組合の共同処理する事務変更及び規約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第30号	令和元年度一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	同意第2号	小国町監査委員の選任(代表監査)	同意	賛成多数 (賛成6人、反対3人)								
	同意第3号	小国町固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	全員賛成								
	同意第4号	小国町教育委員会委員の任命	同意	賛成多数 (賛成8人、反対1人)								
	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	適任	全員賛成								
	発議第2号	議会活性化特別委員会設置に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第3号	人権啓発・男女共同参画特別委員会設置に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 【各委員の説明】

**監査委員とは**…地方自治法に基づき、自治体の主として財務や事業に関する事務について、法令に違反していないか効率的に行われているかを監査し、その結果を住民に広く知らせることが監査委員の役割です。任期4年

**固定資産評価審査委員とは**…地方自治法に基づき、市町村長からは独立した中立的・専門的な立場で、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査、及び決定その他の事務を行う役割です。任期3年

**教育委員とは**…地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく、教育委員会の構成員です。教育行政や学校運営が教育の専門家だけの判断に偏ることがないように、広く社会の常識や住民のニーズを施策に反映させるのが教育委員の役割です。任期4年

**人権擁護委員とは**…人権擁護委員法に基づき、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしています。任期3年



## 新町長として町の今後4年間の 諸施策の展望や思いは 久野 達也

【町長】忍耐力に加え目標を持ち、職員とも連携を図り、総括的な面でトップとしての役割を担い、最終的な方針決定を自覚し、議員の皆様と共に「町は町民の皆さんが主役」の振興策を図って参りたい。

【町長】忍耐力に加え目標を持ち、職員とも連携を図り、総括的な面でトップとしての役割を担い、最終的な方針決定を自覚し、議員の皆様と共に「町は町民の皆さんが主役」の振興策を図って参りたい。

【町長】地域のニーズや課題をしっかり聞き取ることが大事だと思っっている。部単位や小集落単位または団体でも構わないので、意見の出やすい環境の中で話し合いを進めていきたい。周知の方法も含め行政部長会のおり部長の皆様にもお知らせした。

活用や農林・商工・観光が一体となった産業構造の模索などを、経済効果へどのように繋げていくのか。

【町長】先人たちが守ってきた小国の資源を次世代に繋ぎ、農林・商工・観光へと連携させ商品開発等による「小国ブランド」や、北里柴三郎博士が新札の顔となることから「柴三郎ブランド」の立上げを行いたいと考えている。農林業・商工業・観光業を繋げるにより町を総合商社と捉え6次産業化を進めたい。

【町長】世代間を繋げる集落形成を考えると、子育て世代等に対する支援策や幼保小中等の教育施策の充実により町の魅力を高め、総合的に町の活力を上げていく事が産業振興にも繋がると思っ。若年層の定住についてもどう考えるか。

【町長】町の将来・動き・子育て環境等の情報提供する場と意見交換する場所をつくり、みんなで総合的に小国町を考える場を提供していきたい。集落に対しても、若手の支援に対してもしっかりと取り組んでいきたい。



## 新町長期待の答弁

熊谷 博行

【町長】以前の町民懇談会のような私・行政側・議員と言った大規模なものではなく、座談会のような形でいろいろ提案していただきたいと思う。私からも皆様の考えをお聞きしたいと思う。365日の中で出来る限り町民の皆様と携わる時間を増やしたいと思う。

【町長】4月より大企業が始まり、他の企業・自治体においては、猶予期間最高5年を目安で行われるが、町も1年の猶予期間がある。どのあたりを改革していくのか。

【町長】以前の町民懇談会のような私・行政側・議員と言った大規模なものではなく、座談会のような形でいろいろ提案していただきたいと思う。私からも皆様の考えをお聞きしたいと思う。365日の中で出来る限り町民の皆様と携わる時間を増やしたいと思う。

【町長】4月より大企業が始まり、他の企業・自治体においては、猶予期間最高5年を目安で行われるが、町も1年の猶予期間がある。どのあたりを改革していくのか。

【総務課長】働き方改革は法によつて整備されているので、役場としても1つの企業としてとらえて遵守することを心がけていきたいと考えている。

【町長】町としてと言うよりも、私も民間の皆様にもいろいろな情報



乗合タクシー

を提供し、皆様にご尽力いただきながら進めていく。

【町長】9月の議会にて提案した、宮原地区の高齢者・障がい者限定の乗合タクシーについて、検討状況を伺う。

【政策課長】この件について改善を求める声は、議会や町民より多く寄せられている。改善策については昨年より4つの方法を検討している。議会の意向やタクシー会社との調整及び町民の理解を求めながら、来年4月の運行を目指していきたいと思っっている。





## 中学生のスクールバス利用と人口減少対策について 江藤 理一郎

【教育委員会事務局長】児童生徒数減少を見据え、スクールバスや寄宿舎の件を中期的に検討していく時期と考えている。仮に小中学生合同で考えた場合、今委託している事業者の協力が不可欠である。そこをクリアできれば、今後合同にするのか、新たに中学生だけの運行を考えていくかも併せて検証していきたい。

【町長】人手不足のことに關しては、今から情報の収集を多くしていく必要があり、その情報を皆さま方にいち早く提供するといった所しかまだ持ち合わせていない。国・県に私も足を運んでいってしっかりと情報収集したい。

【総務課長】町として用途がな、第三者に払い下げできる土地ということ、町内全域で14ヶ所、約3・8万㎡の土地がある。内訳は宮原に約2・5万㎡、黒淵約1・1万㎡、北里約441㎡、西里約831㎡。

【町長】人材不足という中で、これからは集約化を考えていく必要があると考えている。町関連の施設から話が上がってくるまでは、できるだけその団体の力で頑張ってもらいたいと思う。いろいろ協議をしながら町として関わり、より良い方向へ向かっていくのであれば一緒に参画したいと思う。

【町長】人手不足のことに關しては、今から情報の収集を多くしていく必要があり、その情報を皆さま方にいち早く提供するといった所しかまだ持ち合わせていない。国・県に私も足を運んでいってしっかりと情報収集したい。



## 柴三郎博士の功績を絵本に 穴見 まち子

【町長】役場内で横断的にプロジェクトチームを立ち上げ、事業化を進めて行けるような方向が出来ればと思っている。

【町長】柴三郎博士は医学の分野で世界的貢献をしている。現在子ども達のワクチンはB型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、肺炎球菌、4種混合、BCG、風疹麻疹、日本脳炎などほとんどが国の助成で行われている。博士が生まれてから医者になるまでの事を、保育園・幼稚園・小学校のそれぞれの年齢の子ども達に身近な絵本にすることが出来ると思うので提案したい。教育長はどう思うか。

【教育長】小さい時こそ、絵本などの資料に触れることが、大人になって豊かな心や郷土を愛する心につながると思う。私自身は進めてみたい。

【町長】絵本を小さいころから根付かせることは非常に大事である。教育委員会や各関連の方たちと協議を進めたい。

【政策課長】事業者の協力を得て、上流の方からパイプで水を確保し、植え付けを行っている。

【六見】水の問題は地元・事業者・政策課としっかり協議してこれからのSDGsにつなげてもらいたい。



北里柴三郎博士の銅像



## 町の情報発信と教育課題を問う

西田 直美

【町長】広報おぐに」の配布日や内容の充実について問う。町のホームページの充実度が低い。担当や予算について問う。

【情報課長】広報は中旬配布だが希望者には郵送する。各団体からの原稿を情報課で集約編集している。ホームページは町内外を対象に作成。各課に担当がいるが、大掛かりなことは業者に委託。委託料は毎月10万円程。必要な場合は予算化する。内容充実が必要と思う。

【町長】職員が多くの新しい情報をアップロードできるよう指導していく。

【町長】職員が多くの新しい情報をアップロードできるよう指導していく。

【教育長】教育研究会は小中の各教育研究会を一緒にし年8回ほど先生方が共通理解をもって子ども達を育てるもの。学校運営委員会は学校の活性化を狙い様々な分野の人が年5回程意見

交換するもの。

【教委事務局長】小学校326万円、中学校156万8千円、その他を入れて合計525万円。

【町長】小学校の予算が中学校の倍以上の理由は。外国人講師が中学校にいない理由は。英検の全員無料受験は、実情を知る私としては見直してほしいところだ。

【事務局長】小学校は年間委託。

【教育長】人材確保していきたい。小国は英語教育に力を入れ、検定の結果も良いので理解してほしい。

【町長】指導員と教育委員の役割は何か。

【教育長】指導員はいろいろな仕事があるが、ここ2年小国の歴史遺産資料集を作成。教育委員は教育委員会のチェック役。行事、教委の協議研修会にも参加する。

【西田】指導員は生徒や教師達に、教育委員は保護者達により身近な存在であってほしい。



## 未成年の均等割の減免を問う

児玉 智博

【町長】小国町の国保世帯約1400世帯の内、7割近くは所得100万円未満。滞納の65%は所得100万円未満の世帯で、所得の少ない人ほど滞納に陥っている。この実態に北里前町長も滞納の理由の一つに国保税が高いという問題がある事を認めざるを得なかつた。渡邊町長はこの認識を受け継ぐか。

【町長】軽減措置等もあるが、負担感を感じている方がいるという認識はある。

【町長】一人当たりの平均保険税は政府試算でも協会けんぽの1.3倍、組合健保の1.7倍という水準だ。小国町の場合、世帯所得300万円未満で資産割額1万6000円の40代夫婦と子ども2人の家族の場合、国保税の年額は51万9040円だが、役場職員の場合は同じ所得で健康保険料は20万1064円と国保の半額以下。協会けんぽでも給与所得300万円の場合、健康保険料の本人負担額は27万8000円

程度だ。町も保険者として国保と協会けんぽや公務員共済との明らかな格差を縮小していく責任があるのではないか。

【町長】格差を縮めるのは望ましいと思う。保険税率自体は町が定めているので、出来る努力をしていくべきだと考える。

【町長】国保税が被用者保険と比べ著しく高い要因が独自の均等割、平等割という算定方法だ。子育て支援も行い子どもを増やそうという時に、子どもが増える程上乗せされる均等割に矛盾を感じる。見直すべきでは。

【福祉課長】無くす検討をすれば、財源をどこかで確保する必要がある。現状では検討していない。

【町長】全国9自治体が高校生まで第1子から減免をしているが、多子世帯に対して行う減免のやり方もある。今後検討が必要だと思

【福祉課長】国保運営協議会で話をしていく事は出来ると思う。



## ゆけむり茶屋の早期全面再開を

大塚 英博

【町長】住民の意見もしっかり聞きながら来年3月までには答えが出せるよう考えたいと思う。

【情報課長】従業員の確保ができず、物産販売とレストランの再開ができていない。今後について指定管理者のわいた温泉組合と協議をしている。8月までのオープンを申し入れている。

【政策課長】結構通信費もかかるので、小規模集落単位の座談会で意向把握に努めていきたいと思う。

【町長】住民の意見もしっかり聞きながら来年3月までには答えが出せるよう考えたいと思う。



湯けむり茶屋

【町長】町としては最大限の努力をしていく。

【総務課長】平成25年に検討を先に行い、園の統合・場所等の話もあったが中断している。具体的な計画はその後持ち上がっていない。

【保育園長】宮原保育園の現状は139名、途中入園予定9名、計148名。北里は41名で3名の予定があり、下城は6名。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【時松】先生や保護者達としっかり検討してほしい。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。



## 保育園建設及び今後の取り組みについて

時松 昭弘

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。

【町長】幅広い補助金等を提案いただいた。将来性をもつて考える。計画に基づき事業全体を進めていくのが良いと考える。



# 議員の研修と勉強会

議員の質の向上やそれぞれの役割を果たすために研修会に参加したり、自主的に勉強会を開催したりしています。

## ◆議員勉強会

5月8日(水)におぐに町民センターで勉強会を開催しました。内容は①初議会の運営②法令・規則・諸制度について③広報おぐに議員紹介掲載について学びました。

## ◆新人議員勉強会

5月28日(火)におぐに町民センターで新人議員の勉強会を開催しました。内容は①平成31年度一般会計予算及び特別会計予算について②一般会計補正予算について勉強しました。

## ◆全国町村正副議長研修

5月28日(火)に東京で正副議長の研修が行われました。議員報酬の在り方についての最終報告の後、特別表彰を受けた町村から事例の報告がありました。翌日は、県選出の国会議員に国道や鉄道などの早期復旧、道路網の整備などの要望を行いました。

## 編集後記

令和元年5月から、小国町議会も10名の議員(3期目4名、2期目3名、新人3名)でスタートしました。  
広報委員会は全員新メンバーですが、議会事務局にアドバイザーをもらいながら、表紙やレイアウトを一新しました。町民の皆さんに関心を持って読んでいただければ嬉しいです。  
年4回の議会だよりで、議会や議員の仕事の分かりやすくお伝えできるように、内容を充実させていきたいと思っています。皆様のご意見をお待ちしています。

### 【発行責任者】

議長 松崎 俊一

### 【広報委員会】

委員長 西田 直美  
副委員長 江藤理一郎  
委員 久野 達也  
委員 児玉 智博



## 議会を傍聴してみませんか

議員は議会でどんな発言をしているの？  
どんなまちづくりを考えているの？  
議会に来てあなた自身でご覧ください！



初めて傍聴してとても良かった。

杉本 いよさん (6月10日傍聴 第2回定例会)

初めて傍聴に来ました。元々関心はあったけど、一人では行きづらく今まで来たことがありませんでした。今回みんなに来て議会の雰囲気や進行が見られて良かったです。

※次の定例会は9月です。日程は広報おぐにやおぐちゃんでお知らせします。

## 表紙について

新しい町民センター3階での令和元年第2回定例会の様です。  
議会だけでなく町民の皆さんにさまざまな用途に使っていただける、小国杉をふんだんに使った施設です。